



ゴールデンウィークに開催!
インド・フェスティバルを女川町で開催します!!
この機会にインドの文化を体験しよう!!

ナマステ・インディア in 女川町



インド東海岸に面したオリッサ地方で生まれ寺院で伝承されてきたこの踊りは、曲線的で柔らかい優美な踊りです。踊りのポーズは、オリッサにある寺院の彫刻そのもので、それ故「生きた彫刻」と形容されています。

ソナリ・モハバトラ女史率いる7名のオリッシー舞踊団

インド政府ICCR派遣オリッシー舞踊団(7名)、日本のインド舞踊家、ボリウッドダンサーがステージ参加!

インドのスナック、レトルトカレー販売、インド文化紹介コーナー、インドグッズ販売、サリーの着付け体験できます!!

インド往復航空券が当たるステージ抽選会も開催します!
抽選会の時間は当日発表します。

提供 AIR INDIA
A STAR ALLIANCE MEMBER ☆

2018年5月4日(金)
入場無料

開場 午前10時30分～午後4時
会場 女川町まちなか交流館
(宮城県牡鹿郡女川町女川浜字大原1-36)

オリッシー舞踊公演

日時：5月3日(木) 14:00～14:40
開場：開演30分前から可能
会場：女川まちなか交流館ホール

入場無料

ナマステ・インディア（東京・代々木公園）はインドと日本の相互理解を深めるための文化交流イベントで、今年で26回目になります。今年は9月29日、30日に開催します。

2016年9月女川町でもナマステ・インディアを開催し、今年は3回目となります。東日本大震災後、インドよりレスキュー隊（国家災害対応部隊）46名が女川町に入っています。女川町とインド大使館との交流が続いている。この機会にインドの文化を体験しよう!!

共催：NPO法人日印交流を盛り上げる会、女川町
協力：インド大使館、インド文化交流評議会(ICCR)、エア インディア、 SEINAN GROUP
協賛：アンビカトレーディング株式会社、ジャパンビジネスサービス有限会社、インド料理ムンバイ
後援：(公財) 日印協会

お問い合わせ 女川町役場総務課秘書広報係 TEL 0225-54-3131

NPO日印交流を盛り上げる会 TEL 025-752-2396

(当日のみ) TEL 090-6943-1406

両サイドの写真は2016年、2017年のものです。

ステージプログラム (10:30~16:00)

ステージでは、インド政府ICCR派遣オリッシャ舞踊団（7名）をはじめ、日本人によるインド舞踊、ボリウッドダンスなどを紹介します。

インド往復航空券があたる抽選会はステージにて開催。
抽選会の時間は当日発表します。ぜひお越しください。



出 演 紹 介

- ・カダムジャパン／カタック舞踊
- ・大谷紀美子と櫻井暁美／バラタナティヤム
- ・YUKA (SAMPATTI)／オリッシャ舞踊
- ・藤間浩菊／日本舞踊
- ・Silsila Lica Bollywood Dancers／ボリウッド
- ・インドムービーダンスチームPIOJIO／ボリウッド
- ・ストーンミュージック（長谷川時夫、坪野和子、青山鑑一、他）



インド象（竹細工）やテラコッタ（素焼きの焼き物）も女川町にやってくる！

インド文化紹介コーナー（販売コーナー）

本場インドレトルトカレー、インド雑貨の販売もあり。

サリー着付け、ヨガ体験も予定！インドの文化に触れてみよう！

インド政府ICCR派遣舞踊団

今回来日するMs. Sonali Mohapatraソナリ・モハパトラ女史率いるオリッシャ舞踊団は、5月13日大安寺で行われる菩提僧那継承事業で奉納公演を行うために派遣されたグループです。モハパトラ女史は4歳の頃からオリッシャダンスを習い始めますが、不幸にも5歳の時に聴覚の大部分を失いました。そのような困難な状況の中においても、彼女はダンスを学び続け、障害を乗り越え、今では世界的オリッシャダンサーとして、各地で公演を行ったり、先生として後進の指導を行っています。

菩提僧那継承事業は、2012年より毎年東大寺やインド大使館で開催してきました。菩提僧那は奈良時代にインドから日本にはじめてきたインド人僧で東大寺の大仏開眼導師をつとめた方です。今年は菩提僧那が住した大安寺（当時は国際的佛教総合大学の様相を呈していた）にて開催いたします。

来日グループは、5月3日宮城県女川町公演、4日インドフェスティバル「ナマステ・インディア in 女川町」に参加後、インド大使館をはじめ各地で公演予定です。



オリッシャ舞踊

オリッシャは、ベンガル湾に面したインド東部のオリッサ州に伝わる古典舞踊です。数多くのインド舞踊の中でも、インド7大古典舞踊の一つとされ、インドを代表する舞踊です。1000年以上前から、寺院で伝えられてきた奉納舞を起源とし、古代インドの寺院彫刻が動き出したかのような、しなやかで叙情的な動きと複雑なリズムを刻むステップが、オリッシャの魅力となっています。

この舞踊の特徴は、重心をいずれかにかけることによる左右不均衡な姿勢をとるところにあります。膝・腰・首のところで折り曲げて作られる姿勢は「トリバンガ」とよばれます。この姿勢は、オリッサ州の寺院にある女神の立像と同じスタイルで、このことからオリッシャは生きた彫刻とも呼ばれています。また、オリッシャは、上半身の優雅な動きと力強い足のステップ、叙情的・耽美的な魅力に満ちています。

音楽は、シタール、タンブーラ、パッカワージ（北インドに普及している両面太鼓）、マダル（パッカワージと似ている両面太鼓）、バンスリー（北インドの竹笛）、マンジラ（金属製のシンバル）などの楽器が演奏されます。



KIZUNA
絆

一日も早い復興を 心よりお祈り申し上げます。

Ambika®
TRADING COMPANY

アンビカトレーディング株式会社
〒111-0051 東京都台東区
蔵前3-19-2 アンビカハウス
<http://www.ambikajapan.com>



安全・安心でおいしい インドの食材・食品は アンビカに おまかせください。